

春の訪れ 梅と桜

The Arrival of Spring
Plum and Cherry Blossom

2025年3月1日(土) - 4月6日(日)

休館日=毎週月曜日

開館時間=午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料=一般630円 高校・大学生420円 小学・中学生 無料

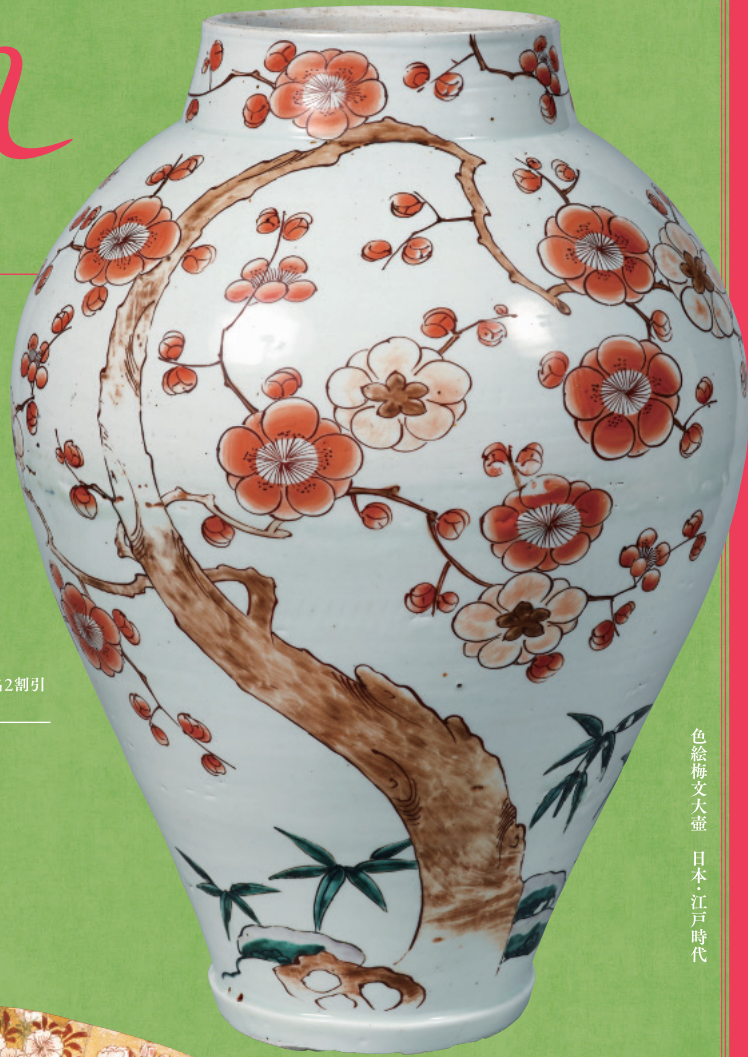
※20名以上の団体は相当料金の2割引で引率者1名無料 ※「障がい者手帳」をお持ちの方とご同伴者1名2割引

大和文華館

— 奈良・学園前 —

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6

電話 0742-45-0544 アクセス:近鉄・奈良線(学園前駅)下車 徒歩約7分



色絵梅文大壺 日本・江戸時代

花卉図扇面 日本・江戸時代



文華苑の桜(三春滝桜) ※3月下旬ごろ(年によって異なるため、開花状況はホームページまたは電話でご確認ください)



文華苑の梅 ※3月中旬ごろまで一部の遅咲きの梅が見られます

春の訪れ

梅と桜

The Arrival of Spring: Plum and Cherry Blossom

まだ寒さの残る頃よりいち早くほころびはじめる梅。日ごとに暖かさが増す中で咲き誇る桜。本展観では、春の代表的な花である梅と桜を表した絵画や工芸を展示します。

寒さに耐え、芳しい香りを漂わせる梅は、高潔で清雅な花として文人たちに愛され、文人たちの嗜む詩や絵画の題材とされました。また、春を告げる花であることから、おめでたい吉祥の文様としても好まれています。

広く東洋で愛された梅に対し、日本で殊に愛されたのが桜です。多くの和歌や物語で取りあげられ、華やかに咲く様子や儂く散る様子が絵画や工芸に表されてきました。現在でも桜の開花時期がニュースになるほど特別な花ですが、近世にはすでに多くの桜の名所が生まれ、花見で賑わう様子が江戸時代に刊行された名所図会などに描かれています。

本展観は、文華苑(大和文華館の庭)で梅や桜が咲く時期に開催します。春の訪れを、文華苑に咲く梅と桜、そして展示場を彩る梅と桜から感じていただければ幸いです。

The plum blossoms in early spring, and the cherry blossoms in its glory in spring. This exhibition displays crafts and paintings showing plum and cherry blossoms. Enjoy both the flowers blooming in the garden and those in the exhibition space.



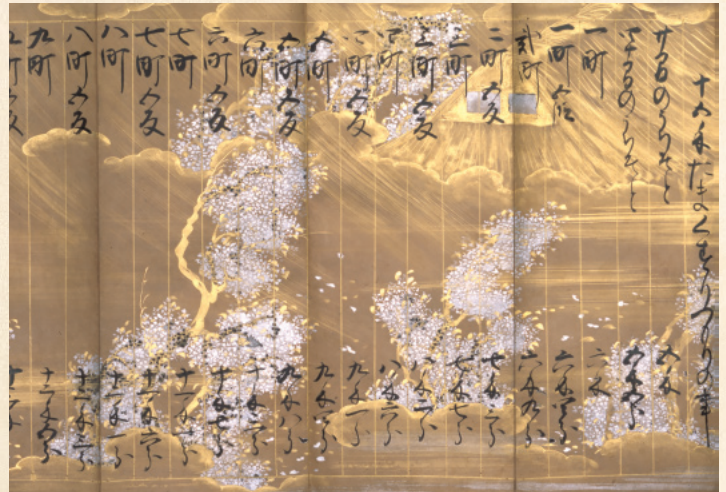
青花梅文皿 中国・明時代



墨梅図冊 汪士慎筆 中国・清時代



一閑蒔絵枝垂桜文甕 日本・江戸時代



稲富流鉄砲伝書 日本・桃山時代

特別講演 3月16日(日) 午後2時・講堂 「外来の梅から国産の桜へ」 同志社女子大学名誉教授 吉海直人氏
[定員]当日先着100名(予約不要)

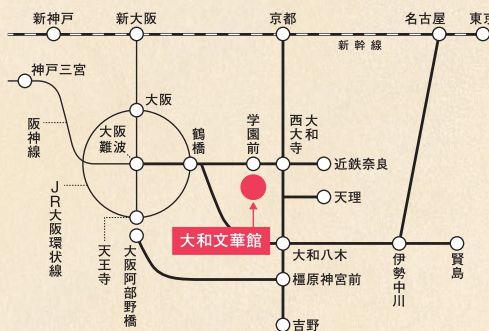
日曜美術講座 3月23日(日) 午後2時・講堂 「梅と桜をめぐる文学と絵画」 当館学芸部課長 宮崎もも
[定員]当日先着100名(予約不要)

講座美術の窓 3月2日(日) 連続講座 「摺物 特注版画の魅力」 第4回「清長・俊満・英泉などの摺物」 当館館長 浅野秀剛
[定員]当日先着100名(予約不要)

列品解説 毎週土曜日 午後2時 当館学芸部による



近鉄・奈良線(学園前駅)下車、南出口より徒歩約7分、無料駐車場あり



大和文華館

奈良・学園前

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6

TEL (0742) 45-0544 FAX (0742) 49-2929

近鉄・奈良線(学園前駅)下車 徒歩約7分

大和文華館ホームページ
<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/yamato/>

@yamatobunkakan

